

鮎川小学校5年生のみなさんが 熊野地区の施工現場見学を行いました

～紀伊山地砂防事務所～

施工状況確認に使用するUAVの操作実演



UAVを見上げる鮎川小学校の児童達

UAVから撮影した画像



田辺市立鮎川小学校の5年生の皆さんが、防災や地域を知る学習の一環で、紀伊半島大水害で被害のあった熊野地区の現場を見学されました。当日は、災害時に熊野に住まわれていた住民の方から当時の状況についてのお話や、職員から熊野地区で起こった河道閉塞等について説明しました。現地に移動後は、崩落地や工事施工状況を見学していただき、参加された生徒からは「台風12号で崩れた高さや幅を教えてもらってびっくりした」、「ドローン（UAV）で確認をして工事に活かすのがとてもいいやり方だと思いました」、「前よりとてもきれいになっていてびっくりした」などの感想が寄せられました。



災害概要・対策についての説明



現地にて災害の概要を説明

日 時：平成29年2月28日（火）
14:00～15:00
場 所：熊野地区（和歌山県田辺市）
参加者：鮎川小学校 児童23名、教員2名

【問い合わせ先】
国土交通省 近畿地方整備局
紀伊山地砂防事務所 工務課
〒637-0002 奈良県五條市三在町1681
TEL 0747-25-3111（代）

